



1月14日、大津市内に於いて滋賀銀行従業員組合執行委員、年金者部会世話人会、さざなみネット分委会

# 内需拡大で暮らし・経済の好循環を期待される「心底から頼られる銀行」

## 2016年「合同旗びらき」 滋賀銀行従業員組合・年金者部会・さざなみネット



〒520-0041  
滋賀県大津市浜町1-38  
滋賀銀行従業員組合  
TEL 077-521-2775  
FAX 077-525-5232  
http://www.biwa.ne.jp/ffs/  
e-mail:ffs@biwa.ne.jp

員の合同「旗びらき」が開催され12人の参加で行われました。  
旗びらきは車谷副委員長の司会で始められ、最初に従業員組合の中島委員長が情勢にも触れながら当面する春闘への決意を込め挨拶をされました。  
次に、年金者部会の和田部会長は、街の声を紹介しながら地方銀行の果たすべき役割と期待を挨拶で述べられました。つづいて、倉見栄一世話人の発声で乾杯を行い、懇親懇談会に移り

閉会の挨拶は、さざなみネット山崎書記長が新しい年も現職組合員と組合卒業組が力を合わせて頑張ろうと締めくくられました。  
この旗びらきで述べられた従業員組合中島執行委員長と年金者部会和田部会長の挨拶要旨は次の通りです。

### 滋賀銀行従業員組合 執行委員長 中島 康隆

新年あけましておめでとうございます。  
安倍首相は、「デフレ脱却」のために打ち出したアベノミクスが第1ステージから第2ステージに入ったとして「新3本の矢」を打ち出しました。しかし、当初の「3本の矢」は一部の

大企業や富裕層だけに恩恵をもたらす結果となつてい

ます。多くの国民には消費増税や円安による原材料価格の高騰などの負担がし

わ寄せされています。しかも、「新3本の矢」については、

専門家によると昨年「安保関連法」を強行採決して低下した支持率を呼び戻すた

めの施策というありさまです。また、「新3本の矢」

は当初の「3本の矢」から2本が抜け落ちるなど表明

しました。

### 年金者部会 部会長 和田 一郎

年が明け、安倍首相は4日の年頭記者会見、代表質問、その他報道番組を見るに夏の参議院選挙で憲法改定のための議員数への意欲を示している。

野党共闘の協議に本気で取り組む必要があり、その討議の中から、職場の仲間と共に闘う道筋が見えてくる。

話変わるが、地域では、滋賀銀行の行動をよく見ておられる。例えば、

「預金利息が殆んど無いこの時期に、銀行は儲けだけを追求するのでなく地域県民に、もっと還元することを考えるべきだ」

「スローガンのには言っているが、客へのサービス精神を忘れかけている

後直ちに効果に疑問の声があがっています。

一方で、大企業は史上空前の利益をあげ、内部留保は300兆円に達していま

す。その背景には、受取配当益金不算入制度など税制面で国の大企業優遇策があります。また、異次元金融

緩和による日銀の国債大量購入や公的年金資金まで動

員した株価引き上げ策などにより、史上最高益を計上

できる素地を国が「お膳立て」しています。そのような

状況でありながら、賃上げできないはずがありませ

ん。

6年新春旗びらき」が開催され、県内の労働組合や民

主団体から70人が参加され、従業員組合を代表して車谷副委員長が出席しました。

主催者挨拶で瀧上正昭県労連議長は「参院選挙で自

公勢力を大敗させ、戦争法を廃止して安心して暮らせる政の実現にしよう。・・・

内部留保で全ての労働者の賃金改善の要求を突きつけよう」と呼びかけられました。

つづいて、労働組合、争議団の代表が決意を表明されました。

ように思える。「などである。また、取引先からの要望は「地域住民の心底から頼られる銀行になつて欲しい」「本当に困った時に、本当に助けてもらえるのだろうか、信頼できない」「特に地域金融機関としての役割果たせ」など聞く。  
これからも議論を続けていく闘いの道は、自身の労働条件「生活と権利そして命」を守り、職場を守り、取引先を守る闘いへ通じる道だと思

自分たちは一人ではない、全国で若者やママたち、年齢を問わず多くの人が自分の意見を自分の声で発言しかけてい

る。私たちも、その一員として持てる力を出し切り

昨年「安保関連法」採決に反対して多くの国民から民意が示され、日本各地

では大きな運動がおこりました。日本の景気回復のためには、「大企業の内部留保増大」でなく内需拡大、特

にGDPの約6割を占める「国内消費の増大」が必要

だと考えます。昨年は地方銀行でも春闘で賃上げするところが増加しました。日本

の景気回復に加え、労働者の生活といのちを守るためにも、ぜひ2016春闘は多くの職場の仲間と大いに語り、大いに奮闘したいと思

## 滋賀県労連・春闘滋賀県共闘会議 「2016年新春旗びらき」開催

1月9日、大津市内において滋賀県労連と国民春闘滋賀県共闘会議の「201



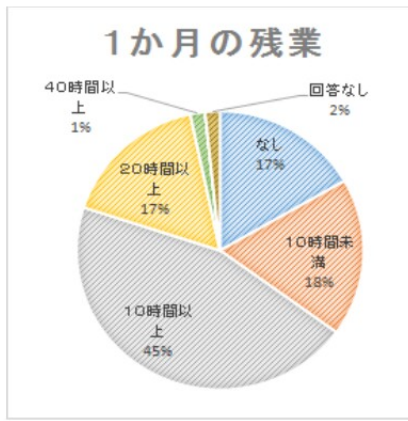
旗びらきには、三日月大造滋賀県知事、川内卓大津市長選挙補、佐藤耕平参院滋賀選挙区候補が来賓の挨拶を述べられました。

# 職場と生活アンケート集計結果

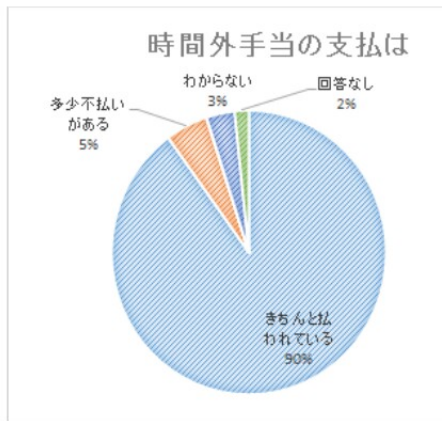
従業員組合は、昨年の11月から12月に「職場と生活アンケート」と「非正規で働く仲間の要求アンケート」に取り組みました。このアンケートは、2016年春闘にむけて全国的な統一要求づくりの資料とするために金融労連が実施

## 正規雇用分

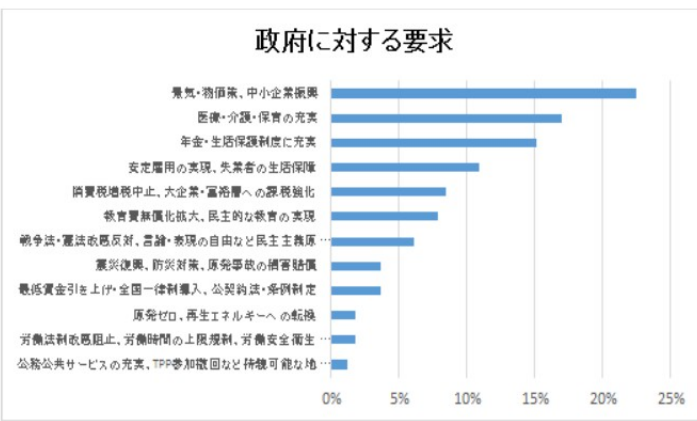
Q..あなたは直近の1カ月、どのくらい(実際)の残業(早出も含む)がありますか



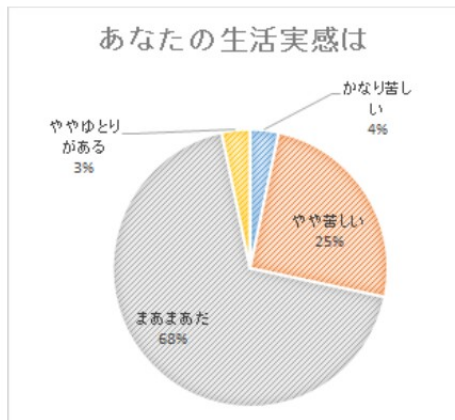
Q..時間外手当は実際の時間外労働分がきちんと払われていますか



Q..政府に対する要求で、あなたがもっとも実現したいものを「3つ」選んでください。

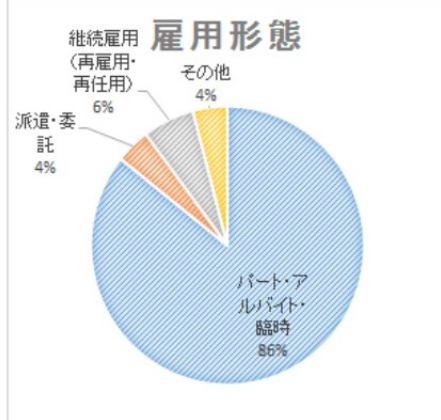


Q..あなたの生活実感は、次のうちどれに該当しますか

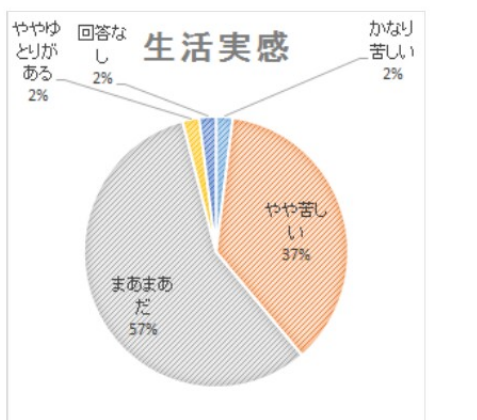


## 非正規雇用分

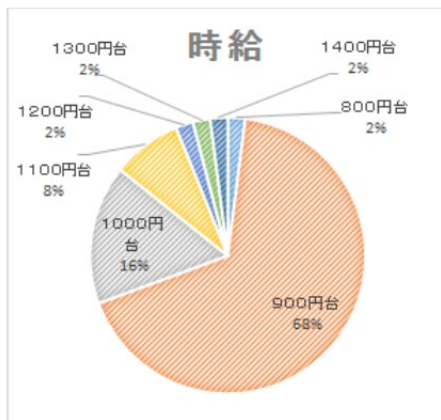
Q..あなたはどのような雇用形態で働いていますか。複数就労している方は主なものの仕事で答えてください。



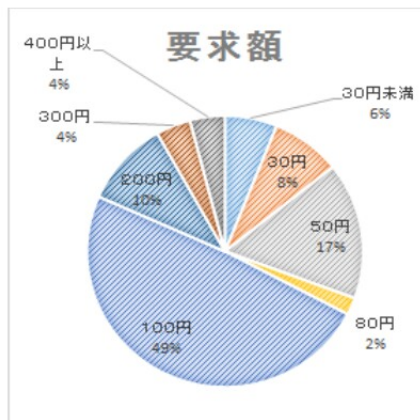
Q..あなたの生活実感は、次のうちどれに該当しますか。最も近いものを選んでください。



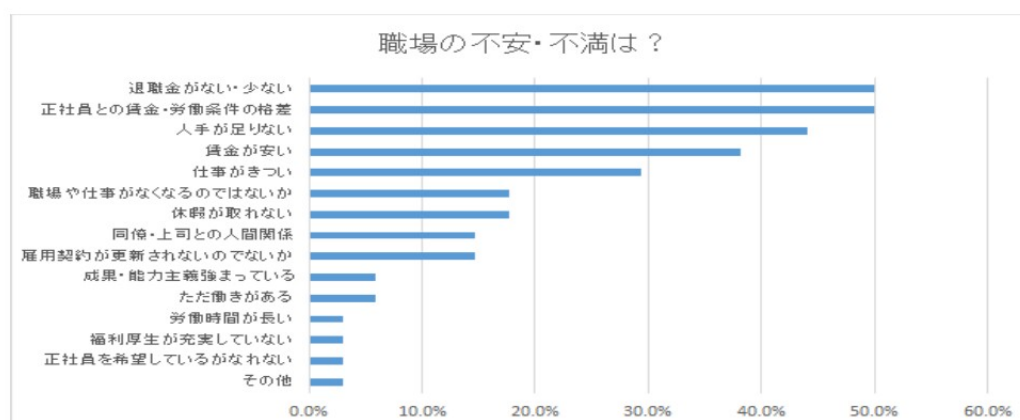
Q..あなたの1時間あたりの時間額(時間給)はいくらですか。日給制の方や月給制の方は、実際の労働時間で割って算出してください。



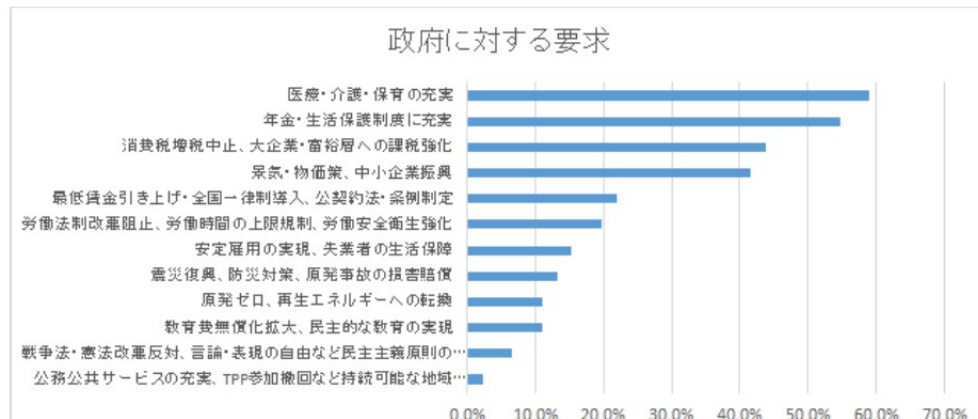
Q..あなたは、時間給であとどのくらい賃金の引き上げを要求したのですか



Q..今の職場で、特に不満に感じること「3つ」を選んでください

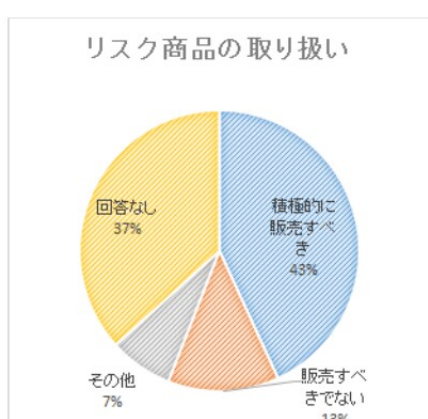


Q..政府に対する要求で、あなたがもっとも実現したいものを「3つ」選んでください。



## 正規・非正規雇用合計

Q..銀行のあり方について、投信などリスク商品の取扱について最近投信などリスク商品を販売しますが取り扱うことについて率直なご意見をお聞かせ下さい



Q..当行の方針について

